

PRESS RELEASE

2022年11月1日より

広島市内中心部の2箇所のバス停を1箇所のバス停へ集約いたします

公益社団法人広島県バス協会は、広島市及び関係バス事業者と連携して2022年11月1日より「立町」バス停を約100m東側にある「八丁堀(あおぞら銀行前)」バス停へ集約します。

併せて、「八丁堀(あおぞら銀行前)」バス停を【立町(あおぞら銀行前)】バス停へ名称変更します。

1. 概要

広島市中心部ではバス停が複数街区に乱立しており、バス利用者にとって分かりづらくなっております。その取り掛かりといたしまして、「立町バス停」を約100m東側にある【立町(あおぞら銀行前)】(10/31までの名称:「八丁堀(あおぞら銀行前)」)へ集約いたします。

集約に当たってはバス停車時に正着を確保することや利用者の待合スペースを拡大させるため、バス停形状をストレート化型に変更しました。

今後も市内中心部のバス停においては、集約によるわかりやすさ・ストレート化による乗りやすくなる取り組みを、引き続き行政・バス事業者とともに検討いたします。

2. 運用開始日

2022年11月1日(火) 始発から

3. 運行事業者及びバス停への停車便数

①現行の立町バス停

「立町バス停」	停車バス事業者	停車便数
	広島電鉄	40便
	広島交通	170便
	2事業者	合計 210便

②現行の「八丁堀(あおぞら銀行前)」

「八丁堀(あおぞら銀行前)」	停車バス事業者	停車便数
	広島電鉄	264便
	広島バス	133便
	2事業者	合計 397便

=====

③11/1~【立町(あおぞら銀行前)】バス停 ①と②合わせた形となります。

「立町(あおぞら銀行前)」	停車バス事業者	停車便数
	広島電鉄	304便
	広島バス	133便
	広島交通	170便
	3事業者	合計 607便

別紙

●バス停集約のイメージ図



●広島市中心部のバス停状況(2022年10月19日現在)

